

No.1

年月日：2017年01月04日(水)

タイトル：星の撮影にチャレンジ

内容：

昨年星空をもう少し綺麗に取れたらとポータブル赤道儀を準備。

説明書を読んでもなかなかイメージがわからない。

北極星を望遠鏡で所定の位置に持っていくのに初心者にとっては結構苦労する。

ケンコーのスカイメモSはセットで手軽な価格で購入出来、それなりの撮影ができるとのことで決定。しかし、在庫切れが速く入手困難だがようやく手に入れた。

年末年始は新月に近く良く晴れて撮影には好条件。

早速試してみた。

判りやすいオリオン座にあるM42というものを300mmで撮影してみる。

撮影条件はもっと研究する必要があるがとりあえず撮影できた。

約120secの露出でほとんど星が流れてないのが判る。

写真は等倍表示 (EOS6D, 300mm, ISO200 RAW現像)

一連の流れをイメージできたので今後撮影回数を増やしてもっと良く撮りたいという欲望が出てきた。



No.2

年月日：2016年11月19日(土)

タイトル：11月からは紅葉狩り

内容：

鮎シーズンが終わり紅葉狩りに出かけることが多くなった。

昨年京都では軒並み色が悪く撮影に出かけても撮らずに帰ったこともあった。今年こそはと思いここだけは絶対に外したくないと思い出かけることにした。

16日は午前にか所だけ醍醐寺。後で思ったが晴れは良いけど順光ではあまり色が綺麗にでない。曇のほうが影もきつくなく色が綺麗になる。

19日の今日は雨だが逆に色が鮮やかになるのではと期待して出かける。

絶対に今年は瑠璃光院と決めていたので早朝から並ぶ。並んだ甲斐あって思うようなアングルで撮影できた。人も多いがお互い撮影空間を空けながらシャッターを切っていた。住職に話によるとこの木々や苔は植えたのではなく元々あった所に建てたものだとのこと。

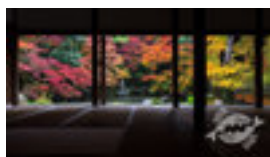
次は蓮華寺でここも期待して行く。昨年よりも色付きは良いようだ。

人はそんなに多くなくのんびり撮影できた。その後、東福寺は人が多そうなので隣の泉涌寺へ行く。ここの庭も綺麗で意外と穴場。到着が昼頃だったので庭園入口でそばを食べてから入る。

ここは太陽が出ないほうが良い気がする。昼間は逆光でどうも全体に色が出にくい。曇のほうが自分的には良い気がする。

今日は 瑠璃光院、蓮華寺、泉涌寺 で終了。

写真はすべてRAW現像。



No.3

年月日：2016年09月02日(金)

タイトル：熊野川の慢性的な濁り

内容：

ここ数年前から熊野川の濁りが続くことが多くどうなってるのかなあと。

議会も濁りについて議論されているが一向に改善されない。

今回の台風の影響による大雨による濁りが続いている。しかし、近畿のダム河川ではこの十津川水系のみ不可解なことが？

上流に二津野ダムがあるのだがこの流入と放水の関係が変？

発電用にはダム最低水位を下回っているにも関わらず放水し続けている。

<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/suii/800/dm22088004/22088004.html>

<http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/suii/600/806/806.html>

治水には関係ない運用のようだが、台風前の予備放水なんて考えられないし・・・

何とかならないか？この濁り。観光にもならない。

No.4

年月日：2015年12月23日(水)

タイトル：フォーカスブラケット

内容：

カメラの機能でピントの位置をずらしながら撮影した複数枚の写真を合成して一枚の写真とするものがある。メーカーと機種が限られるが便利な機能。

特に絞り開放に近い状態で撮る場合被写界深度が浅い。もう少し深度を深くしたいが絞ると背景がうるさくなるので微妙なところだが、フォーカスブラケット機能で撮影すれば改善できる。

マクロ撮影にも被写界深度を深くでき撮影に期待が持てる。

ただ、ぶれると合成に失敗することもあるので、なるべく三脚で固定することが必要である。他に被写体も静物であることが必要といくつか制限がある。

自分としてはマクロ撮影で期待を持っている。

試しに撮った写真を載せてみる。オリンパスのTG-4で撮影。これはjpegでしか残せないのが今いちだが・・・。将来はrawでフォーカスブラケットできる一眼が欲しい。

今回の撮影は手持ちで10枚のブラケットでPhotoshopCCで合成したもの。

明らかにピントの範囲が広がったのが判る。これは便利だ。



No.5

年月日：2015年12月19日(土)

タイトル：Windows10にアップグレード

内容：

ノートPCがinspiron 17Rでおよそ2年程使用している。OSはWindows7。

ネット、写真編集、動画編集と結構ハードな環境の時もある。

特に写真編集にはDxO OpticsPro や Lightroomで立ち上がるのにかなりの時間を要するようになってきた。DxO

OpticsProは数分もかかり結構ストレスがぁ。

もっと高性能な物が必要なのか？

期間限定でWindows10が無償アップグレードができるということで試してみることにした。

話によれば、現在のライセンスからアップグレードすれば次回からはWindows10のクリーンインストールがライセンス認証は自動で行われるのでプロダクトキーを用意する必要がないとか。

試しに浮いたSSDがあったのでまずはWindows7を新規インストールしライセンス認証を行い、あらかじめダウンロードしたWin10のISOイメージをDVDに焼いたものでアップグレード。

ライセンス認証が自動でされていた。

これで次回のWin10のインストールはDVDから新規にクリーンインストールが可能はず。

試しにインストールしたSSDは32GBしかなかったので240GBのSSDを購入しそれにWin10をクリーンインストール。プロダクトキーを途中求められるがパスしても進められる。インストール後ライセンス認証を確認したらOKとなっていた。あとはPCのドライバーを更新して何とかアップグレード完了。

HDDからSSDに変えたこともあり起動時間が大幅に短縮しかもHDDの様なゴリゴリ音が無く静かで快適。

前述の写真編集ソフトの起動も倍以上の速さになりPCの新規購入はしなくても良くなった。SSDの効果がかかなりあるのかな？

これまで使ってきたソフトウェアのインストールがうまくいかなかったことはなかった。これで当分はOSの更新はしなくても良いだろう。

No.6

年月日：2015年08月16日(日)

タイトル：鮎太郎今年も鮎釣りに挑戦

内容：

2015-08-14

今年は上桂川で鮎釣りをしてみる。

まずは中江橋の上のトコ場でやるも掛からず。

下流の瀬の開きでやるも掛からない。

午前の釣りはオトリ替わらず。

昼飯に山陵橋へ移動する。遊びのひとらが沢山で賑わっていた。

昼飯の後に山陵橋で竿を出そうと思ったが石の色が悪く鮎の姿が見えない。

たぶん掛からないだろうと思い、亀の甲橋下流が空いていたので入ることとした。ここも毎日攻められてることもあって掛からず。

天然に替える為自分がまず天然に替えようと頑張ってみた。

早瀬でなんとか1尾ゲット。天然に替えて鮎太郎に竿を持たせる。

良い泳ぎをさせていた。暫くすると横に走る。掛かったらしい。

自分が獲り込み1尾ゲット。

しかし、目標の3尾であと2尾が掛からず。

あとは自分がやって5尾追加。

合計7尾。1尾は小さいためリリース。

帰って塩焼きにして1人2尾ずつ夕食で食べた。

竿を長時間持つにはまだ腕の力がなく長時間の釣りはまだまだ。

来年も挑戦させたい。



No.7

年月日：2015年02月15日(日)

タイトル：RAWで動画作成

内容：

自分の持っているデジタル一眼ではFullHDの動画は撮れるけど、撮影時の色温度や明るさは後で編集すれば画質は落ちる。

編集ソフトでやるも悪くなる一方。

しかし、ネットでたまたま見かけたのがあるファームを使えば裏技でRAWで記録してくれるという・・・。ということは、RAW現像すれば綺麗に動画が仕上がる。1秒間に30枚までのレートで(~30fps)記録できる。オリジナルの仕様では到底出来ないのだ。

最近6Dで撮影しているし、5D mark2は殆ど使用していなかったのでリスクを覚悟の上ファームアップしてみた。

Magic Lantern (<http://www.magiclantern.fm/downloads.html>) からファームをダウンロードし、解凍してカメラ内でフォーマットしたCFカードに全てのファイルをコピーする。

あとはカメラ内でファームアップ(やり方の詳細はWEBで検索すれば見つかるので省略)。

FullHDでは書き込みは無理だが、HD(1280x720)ちょっと大きめなら撮影可能。

MLVファイルで保存される。

このファイルを

MLVMystic(<http://secondsparkproductions.com/index.php/blog/8-mlv-mystic-mlv-raw-to-dng-batch-converter>)でDNGファイルに変換する(複数のDNGが作成される)。

このDNG(RAW)ファイルをLightroomでバッチ処理で現像(jpegファイルに出力)。

その後、VideoStudio Pro等で動画に変換。

う～ん、これは使えそうです。しかし長時間は出来ないので繋いでいくやり方でしょうね。自分はそれで十分。

早速、試しに撮ってみたが・・・ まだ適当な被写体が・・・

(今回は23.976fpsで記録)

高速に書き込みが出来るメモリーが必要。

No.8

年月日：2014年12月07日(日)

タイトル：お別れの日

内容：

2002年から乗っていた車は本日でお別れとなった。

20万kmを超える走行距離。いろんなこともあった日々とともに刻まれた走行。

ガソリンは約120円～約180円とかなりの変動があった。おまけにハイオクなので結構高がついていた。というかそこまで高騰するとは思ってもみなかった。

ボディーの色は黒のためか虫がよく寄ってきて塗装を傷めてることもあった。

いろんなことを考えて、今回は白色でハイブリッドとした。ハイオクでなくレギュラーとなったこともあり燃料代は節約できそう。山道の下りは回生制動でブレーキを多用することはなくなるだろう。今までもエンジンブレーキでブレーキを殆ど踏むことはなかったが・・・。

最近の車(セダン)はトランクルームの容積が小さめなのがね～

ぼちぼち車に慣れて快適なドライブが出来ることを願う今日この頃。

No.9

年月日：2014年07月28日(月)

タイトル：鮎太郎竿を握る

内容：

2014-07-26

家族3人で川湯へ遊びに行く。

谷口圏店に挨拶兼ねて罎を購入し大村屋前の川で水遊び。

こよう遊びはあまり経験がなかったこともあり浮き輪にのって川をプカプカするだけで楽しそうだった。しかし、水が冷たかったのか数十分後は唇がブルブル震えていた。それでも遊びに飽きることはなかった。

ひと段落したところで竿を握らせて鮎釣りをさせてみる。

でも支えてた手を放すとポチャンと竿が水面に落ちる。7mの竿でも無理か～。泳がずこと5分くらいで掛かる。釣りをするよりも今は水遊びのほうが良いといってもとに戻ってしまった。

釣りに集中することもできず2時間前後で7尾、翌日も7尾だった。

気温高すぎ、川遊びではちょうど良いくらい。



No.10

年月日：2014年06月26日(木)

タイトル：カメラ復活

内容：

6/22の釣行時に掛かった鮎の写真を撮ってる時に、誤って置いたところがタモの中で気付いたら水に浸かっていた。ショックです。防水でないカメラ。防水カメラ（コンデジ）では現在のところ撮って出しのjpegファイルしかないので、後でのホワイトバランスや彩度・露出の調整があまり良くない（画質が劣化してしまう）ので、できるならRAW現像で良い写真を残したいという思いが強い。

数日間放置して電源を入れたところ正常に起動し写真も撮れた。

やれやれ。

しかし、これを期にニコンの小型のレンズ交換式の防水カメラAW1をオーダー。キャッシュバックキャンペーン期間でちょっとお得。ボディのみなので受注生産で納期が数週間かかるとのこと。

もちろんRAW記録できる。